

1 単元について

対 象 学 年	小学校 第6学年
学 習 指 導 要 領	第6学年の内容(1)ク
単 元 名	「戦争を体験した人々とくらし」(全7時間)
単 元 目 標	<p>戦争当時の人々のくらしや子どもの学校生活等の状況に関心をもち、当時の生活について意欲的に調べることを通して、我が国の歴史や伝統を大切に、国の平和や発展に生かしていこうとする願いをもつことができる。</p> <p style="text-align: right;">(社会事象への関心・意欲・態度)</p> <p>戦争当時の人々の生活や当時の出来事から、学習問題を見出して追究・解決し、その時代を生きた人々の思いや戦争の意味や世の中に及ぼした影響等を考え、適切に判断することができる。</p> <p style="text-align: right;">(社会的な思考・判断)</p> <p>戦争中の状況についての確に調査を行ったり、各種の基礎的資料を効果的に活用したりするとともに、調べた過程や結果を工夫して表現し、仲間と交流することで考えを深めるよう表現することができる。</p> <p style="text-align: right;">(観察・資料活用の技能・表現)</p> <p>日本が他国と戦争をした理由や国民や他の国々の人に大きな損害を与えたことを理解するとともに、当時の人々の生活や考え方を理解することができる。</p> <p style="text-align: right;">(社会的事象についての知識・理解)</p>
配 慮 事 項	<p>基礎的・基本的な内容の確実な定着の工夫</p> <p>単元指導計画作成上の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元指導計画の導入部に八百津町にも残る「青い目の人形」のエピソードを取り入れることにより、戦争当時の人々の状況を身近に感じ、追究意欲が高まるようにする。</li> <li>・「青い目の人形」から戦争当時の日本の状況、国民の生活へと学習ポイントをしばり、調べる学習を効果的に位置付けるなど、児童の思考の流れに合わせて指導計画を作成する。</li> <li>・指導計画に、調査活動の時間を適切に設け、目的や方法を明確にするとともに、一単位時間のねらいを焦点化する。</li> </ul> <p>単位時間における工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習プリントを用いて、個々の学習の記録を残すようにし、単位時間の評価や次時の指導に生かす。</li> <li>・写真資料・図表など基礎的な資料を準備し、自分の考えの追究の方向にあった資料を選択できるようにするとともに、資料を見る観点を具体的に示すことで児童が自主的に課題追究できるようにする。</li> <li>・個々の児童が本やインターネットで調べたことやインタビューで調べたことを一覧表にしたり、掲示したりして意見交流がしやすいようにする。</li> </ul>
参 考 資 料	<p>資料1： 第1時 青い目の人形 パッテローちゃん(写真)</p> <p>資料2： エルベラー嬢歓迎会</p> <p>資料3： 叩き壊せ 青い目の人形</p> <p>資料4： 文部省の態度</p> <p>資料5： あるおじいさんの話</p> <p>資料6： 当時の教科書(社会科資料集を活用)</p> <p>資料7： 第7時 人形を守った水谷先生</p> <p>資料8： 和知小学校の子どもと青い目の人形</p>

2 単元の評価規準

	ア 社会的事象への 関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・ 判断	ウ 観察・資料活用の 技能・表現	エ 社会的事象につ いての知識・理解
内 容 ま ご と と ま の 評 価 規 準	国家・社会の発展に 大きな働きをした先 人の優れた業績や文 化遺産に関心をもち、 それを意欲的に調べ ることを通して、わ が国の歴史や伝統を 大切にし国を愛する 心情をもとうとする。	国家・社会の発展に大 きな働きをした先人の 優れた業績や文化遺産 から学習の問題を見出 して追究・解決し、歴 史を学ぶ意味を考え、 適切に判断する。	わが国の歴史上の主な 事象にかかわる先人の 業績や代表的な文化遺 産を的確に調査した り、地図や年表などの 各種の基礎的資料を効 果的に活用したりする とともに、調べた過程 や結果を目的に応じた 方法で表現する。	自分たちの生活の歴 史的背景、我が国の 歴史や先人の働きを 理解している。
単 元 の 評 価 規 準	戦争当時の人々のく らしや子どもの学校 生活等の状況に関心 をもち、当時の生活 について意欲的に調 べることを通して、 我が国の歴史や伝統 を大切に、国の平和 や発展に生かしてい こうとする願いを もとうとする。	戦争当時の人々の生活 や当時の出来事から、 学習問題を見出して追 究・解決し、その時代 を生きた人々の思いや 戦争の意味や世の中に 及ぼした影響等を考え、 適切に判断する。	戦争中の状況について 的確に調査を行ったり、 各種の基礎的資料 を効果的に活用したり するとともに、調べた 過程や結果を工夫して 表現し、仲間と交流す ることで考えを深める よう表現する。	日本が他国と戦争を した理由や国民や他 の国々の人に大きな 損害を与えたことを 理解するとともに、 当時の人々の生活や 考え方を理解してい る。
学 習 活 動 に お け る 具 体 の 評 価 規 準	青い目の人形に対 する子どもたちの 気持ちの変化や当 時の人々の暮らし に関心をもち、意 欲的に調べようと している。  学習したことをも とにして平和につ いて、これからの 自分や日本につ いて考えようとし ている。	子どもたちの青い目 の人形に対する気持 ちの変化から問題意 識をもって課題を設 定し、見通しをもっ て調べ、自分なりに 追究している。  日本が戦争に突入し ていった理由を、当 時の状況や人々の考 えなどから多面的に 判断している。  当時の国民の生活の 様子を調べ、当時の 状況をとらえてその 意味について考えて いる。	戦争中の日本の状況 について、聞き取り 調査を行ったり、図 書館やインターネット で資料を探したり しながら、具体的に 調べている。  日本が戦争を拡大し ていく様子について 調べたことをノート 等に分かりやすく表現 している。  戦争中の国民のくら しについて、当時の 写真や文などを活用 して具体的に調べて いる。	日本が他国と戦争 をした理由や戦争 によって国民や他 の国の人々に大き な損害を与えたこ とを理解している。  当時の暮らしを調 べることを通して、 戦時体制へ移行し ていったことや国民 の生活が厳しい ものであったこと を具体的に理解し ている。

3 指導と評価の計画(全7時間)

(1) 授業の流れ

- 第1次 青い眼の人形と戦争・・・1時間
- 第2次 日本の戦争と人々の暮らし・・・3時間
- 第3次 日本の戦争とアジアの国々・・・1時間
- 第4次 戦争終結とこれからの日本・・・2時間

(2) 単元指導計画

時	ねらい	学習活動	評価規準	評価方法	指導・援助
1 本時	子どもたちが日米友好の架け橋であった青い目の人形を「壊せ!」と言うようになってしまったのは、日本の政治や教育が戦争に勝つことを中心に行われるようになったからであることがわかり、戦争当時の状況を調べようとする意欲をもつ。	<p>青い目の人形の写真を提示し、昭和2年にアメリカから1万2千体贈られたことを知る。 16年後には、子どもたちの態度が大きく変化したことを知る。 本時の課題を設定する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>なぜ子どもたちは、日本とアメリカの友好の架け橋であった青い目の人形を「壊せ!」というようになってしまったのだろう。</p> </div> <p>課題に対する予想を交流する。 予想したことをもとに資料から課題追究を行う。</p> <p>調べたことをもとに意見を交流する。 自分の考え、疑問をまとめる。 課題について話し合ったことをまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>子どもたちの気持ちまで変えてしまった戦争があったころは、どんな時代だったのだろう。</p> </div>	<p>&lt;ア - &gt; 青い目の人形に対する子どもたちの気持の変化や当時の人々の暮らしに関心をもち、意欲的に調べようとしている。</p> <p>&lt;イ - &gt; 子どもたちの青い目の人形に対する気持の変化から問題意識をもって課題を設定し、見通しをもって調べ、当時の社会状況について多面的に考えている。</p>	<p>発言 つぶやき ・子どもたちの気持ちが急激に変化したことに気付き、そこに疑問を感じているかを分析する。</p> <p>学習ノート 発言内容 ・資料から当時の日本の政治や教育が戦争に勝つことを中心に行われるようになっていたということに気付いているかという視点で学習ノートや発言内容を分析する。</p>	<p>子供たちの心情変化を絵にして提示し、イメージを膨らませることで課題追究の意欲を高めるようにする。</p> <p>子どもたちの生活の中にまで戦争に勝つことを意識させるものが増えていることに気付いている子の良さを広めるように意図的に価値付ける。</p>
2	戦争が起きた理由と戦争拡大の経緯を調べる活動を通して、日本が不景気を脱するために大陸に進出し欧米諸国との関係が悪化したことや日本が中国からアジア	<p>年表からいつごろどのような戦争がおきたのかをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>日本はなぜ戦争を起こし、どのように広がっていったのだろう。</p> </div> <p>なぜ日本が戦争を起こしたのか理由を調べる。</p> <p>中国での戦争の広がりについて調べる。</p> <p>調べたことを交流し、当時日本がどんな理由で、</p>	<p>&lt;ウ - &gt; 日本が戦争を拡大していく様子について調べたことを分りやすく表現している。</p>	<p>学習ノート ・戦争が拡大した理由を順序だてて、分りやすくノートにまとめているか分析する</p>	<p>戦争が拡大していく様子を年表の形式にまとめたり、地図で分りやすく表すように助言する。</p>

	<p>や太平洋に戦場を広げながらアメリカやイギリスなどと戦ったことを理解することができる。</p>	<p>どのようにして戦争を拡大していったか仲間の意見をもとにして考えを深める。</p> <p>戦争の広がりについて分かったことや疑問をまとめる。</p>	<p>&lt;イ - &gt; 日本が戦争に突入していった理由を当時の状況や人々の考えなどから多面的に判断している。</p>	<p>学習ノート ・戦争がおきた理由をそのころの日本の状況と結びつけて判断できているかを分析する。</p>	<p>満州事変に至るまでの日本の状況に着目させ、不景気だったことや軍部の力が大きくなってきたことなどを考えてまとめるように助言する。</p>
3	<p>アジアの人人の受けた被害を調べる活動を通して日本が戦火を拡大していく中で、朝鮮や中国をはじめとするアジア諸国の人々に大きな損害を与えたことを理解することができる。</p>	<p><b>日本はアジアの人々にどんな影響を与えたのだろうか。</b> 資料から課題追究を行う。調べたことを交流する。</p> <p>分ったことをまとめる。</p>	<p>&lt;エ - &gt; 日本が他国と戦争をした理由や戦争によって国民や他の国の人々に大きな損害を与えたことを理解している</p>	<p>学習ノート ・日本がアジアの人々にどのような損害を与えたのかを資料から具体的に読み取っているかを分析する。</p>	<p>アジア諸国の犠牲者の数を示す資料や写真に写っている人の表情などに注目するように助言する。</p>
4	<p>戦争中の国民生活に関心をもって、進んで聞き取り調査や資料集めをし、調べたことをまとめることができる。</p>	<p><b>戦争中、国民はどのような生活をしていたのだろうか。</b></p> <p>調べる視点でグループ分けをし、それぞれの立場から見たくらしの様子を調べる。 (例) 兵隊のくらし 子どものくらし 女性のくらしなど</p> <p>本時までに家庭などで聞き取り調査をしており、当時の状況や暮らしについてまとめる。</p>	<p>&lt;ウ - &gt; 戦争中の日本の状況について、聞き取り調査を行ったり、図書館やインターネットで資料を探したりしながら、具体的に調べている。</p> <p>&lt;ウ - &gt; 戦争中の国民のくらしについて、当時の写真や文などを活用して具体的に調べている。</p>	<p>学習ノート ・どの人の立場をどのような方法で調べたかを明確にして、どんな資料を使って具体的に調べているかを分析する。</p> <p>学習ノート ・どの立場でも国民の生活が戦時体制に結び付いていることを多様な資料の中から</p>	<p>様々な立場の人々にかかわる複数の資料を掲示しておき、自分の調べたいことに合う資料を選択して調べるように助言する。</p> <p>一つの資料だけでなく、「お父さんが戦争にいったあとのお母さんの暮らしはどうか変わったのか</p>

				読み取っているかを分析する。	な」などの発問で、生活の様々な場面を取り上げて調べ、生活全体として考えられるように助言する。
5	国民の生活について聞き取り調査や調べ学習を行ってきたことを交流することを通して、国民の生活は戦争一色であり、制約の多い苦しいものであったことを理解することができる。	<p>戦争中、国民はどのような生活をしていただろう。</p> <p>調べたことをもとに意見を交流し、仲間の意見を参考にしながら、当時のできごとと、それが国民の生活に与えた影響について考える。</p> <p>戦争中の国民の生活がどのようなものであったか、またそれに対する自分の考えをまとめる。</p>	<p>&lt;エ - &gt; 当時の暮らしを調べることを通して、戦時体制へ移行していったことや国民の生活が厳しいものであったことを具体的に理解している</p> <p>&lt;イ - &gt; 当時の国民の生活の様子を調べ、当時の状況をとらえてその意味について考え、適切に判断している。</p>	<p>発表の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な資料の分析から、根拠を明らかにして発言しているか、自分の考えを付け加えて発言しているかという視点で分析する。</li> </ul> <p>学習ノート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国民全体が戦争に向かっており、現状を批判することなどはできなかったことについて記述されているか分析する。</li> </ul>	<p>写真資料にある人物の表情や標語の言葉などに着目して、当時のくらしと人々の思いを考えるように助言する。</p> <p>生活の様子だけでとらえている児童には、「さんとはどんな気持ちになったか」と問い、当時の人々の思いを含めてまとめるように助言する。</p>
6	戦争の終結に至る過程について調べることを通して、国民や他の国の人々に大きな損害を与えて長かった戦争が終結したことが分る。	<p>長かった戦争が終結を迎えたことを知り、どのように終わったのかを予想する。</p> <p>多くの人に被害を与えた戦争はどのようにして終わったのだろうか。</p> <p>終戦が近づいてきたころの日本各地のできごとを調べる。</p>	<p>&lt;エ - &gt; 日本が他国と戦争をした理由や戦争によって国民や他の国の人々に大きな損害を与えたことを理解している</p>	<p>学習ノート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調べ学習の視点に沿って、資料から戦争終結に至る過程を具体的につかんでいるかという視点で分析する。</li> </ul>	<p>日本各地のできごとを順に板書したり、写真を提示したり年表を工夫したりすることで、終戦に至る経緯や損害の大きさを分りやすくまとめる。</p>
7	和知小になぜ青い眼の人形が残っているのかを考えることを通して、戦争をしていても同じ	<p>青い眼の人形が和知小に残されていることを知らせる。</p> <p>なぜ和知小には青い眼の人形が残されているのだろうか。</p> <p>課題について予想する。 資料から課題追究する。</p>			

<p>人間だという思いを理解し、これからの平和について自分の考えをまとめることができる。</p>	<p>仲間と意見を交流し考えを深める。</p> <p>人形を守ったMさんの話を聞く。</p> <p>これまでの学習を通して、戦争について、また戦争が起こらないためにどんなことができるのか自分の考えをまとめる。</p>	<p>&lt;ア - &gt;</p> <p>学習したことをもとにしながら平和について、これからの自分や日本について考えようとしている。</p>	<p>学習ノート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ人間を大切にするというMさんの思いについて自分の考えが書かれているか分析する。</li> <li>・戦争は二度と起こしてはならないということや、戦争がおきないようにするためにはどうしたらよいかという記述がされているかを分析する。</li> </ul>	<p>「殺されるかもしれないのにどうして隠したのか」と問い、Mさんの強い信念に気付かせていく。</p> <p>戦争の恐ろしさだけでなく、戦争を起こさないためにはどうしたらよいかを戦争が起こった経緯を振り返りながら考えるように助言する。</p>
--	--	--	--	---

#### 4 単位時間の授業展開例

##### (1) 本時のねらい

・子どもたちが日米友好の架け橋であった青い目の人形を「壊せ!」と言うようになってしまったのは、日本の政治や教育が戦争に勝つことを中心に行われるようになったからであることが分り、戦争当時の状況を調べようとする意欲をもつことができる。

##### (2) 本時の位置

1 / 7時

##### (3) 展開案

過程	学 習 活 動	評価について	指導・援助
つかむ	<p>青い眼の人形の写真を提示し、昭和2年にアメリカから日米友好を目的として1万2千体贈られたことを知る。</p> <p>&lt;資料1&gt; 青い眼の人形 パッテローちゃん</p> <p>人形が送られた小学校の様子を調べる。</p> <p>&lt;資料2&gt; エルベラー嬢 歓迎会</p>	<p>&lt;ア - &gt;</p> <p>青い眼の人形に対する子どもたちの気持ちの変化に関心を持ち、意欲的に調べようとしている。</p> <p>学習ノート 発言内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青い目の人形がやってきたときの日本の子どもたちの歓迎ぶりを示す具体的事実注目して意欲的に</li> </ul>	<p>唱歌の歌詞や八百津町立和知小学校の「パッテローちゃん」の写真を見せるなどして、学習への期待感を高める。</p> <p>資料を見ても歓迎ぶりを意欲的に調べることができない児童には、子どもたちの持っている国旗や運動場に飾られた万国旗などの具体物に注目させて、「どん</p>

追  
究  
す  
る

あんなに喜んでいたのに16年後の子どもたちは、「こわせ」と言っている。子どもたちの態度が大きく変化したのはなぜだろうか。

<資料3> 叩き壊せ 青い目の人形

本時の課題を設定する。

なぜ子どもたちは、日本とアメリカの友好の架け橋であった青い目の人形を「壊せ！」と言うようになってしまったのだろう。

課題に対する予想を交流する。

- ・学校の先生にそうしろと教えられたから
- ・戦争が始まって、日本とアメリカは敵になったから

予想したことをもとに資料から子どもたちが「青い目の人形」を「壊せ！」と言ったわけについて追究する。

- <資料4> 文部省の態度
- <資料5> あるおじいさんの話
- <資料6> 当時の教科書  
(社会科資料集を活用)

調べたことをもとに意見を交流する。  
もし自分たちが同じ立場におかれたら、人形をどうするか話し合う。  
この当時の人たちの考えや生活を調べるにはどんな方法があるかを考える。  
課題について話し合ったことをまとめる。

ま  
と  
め  
る

戦争が始まると政府も教育も戦争中心になっていた。青い目の人形も子どもたちに「壊せ！」と言われるようになってしまった。  
今、自分なら戦争が始まったからといって壊してしまおうとは思わないし、どこかに片付けておくなど他の方法もあっただろう。  
でも、そんなふうに子どもたちの気持ちまで変えてしまった戦争とはどんな時代だったんだろう。

調べているかをとらえる。

表情・つぶやき  
発言内容

- ・日本の子どもたちの気持ちが大きく変化したことに気付くとともに、その事実に対する驚き、青い目の人形の運命の激変に対する関心や追究意欲が高まっているかをとらえる。

<イ - >

子どもたちの青い目の人形に対する気持ちの変化から問題意識をもって課題を設定し、見通しをもって調べ、自分なりに追究している。

学習ノート  
発言内容

- ・資料から、当時の政府も教育も戦争に勝利するという大きな目的に向かっていった時代であるということをとらえているかを記述されたことばや発言の表現から分析する。

な気持ちを表しているか。」と問いかける。

当時の子どもたちの気持ちの激変に驚きが少ない児童に対しては、子どもたちの気持ちの変化を表情で強調した絵で気持ちの変化をイメージできるようにし、全員に変化の大きさに気付かせた上で課題を提示していく。

16年間をとらえさせるために、年表を提示し、戦争が始まった事実を時間の流れの中でつかませる。

戦争に勝利することに向かっていた日本の様子をとらえることのできない児童に対しては資料集にある当時の教科書と現在の教科書を比較させ、学校ではアメリカのことをどのように考えるよう教えられていたかと助言し、自分の考えをもてるようにする。

資料をもとに自分の考えを組み立てられない児童については、資料のどの事実から分ることなのかを問い返し、根拠を明確にできるようにする。

5 評価の実際と個に応じた指導事例

本時の評価と、個に応じた指導の事例を以下のようにまとめた。

「学習活動における具体の評価規準」に照らして「十分に満足できる」状況（A）を実現していると判断した児童の具体的な状況例、及び「努力を要する」状況（C）と判断した児童がいる場合の指導の具体的な手だてを示している。

授業展開の中で「学習活動における具体の評価規準」に照らして、この学習状況を把握することに努める。その際、「努力を要する」状況と判断した児童に対して学習状況に応じた指導の手立てを講じて、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る。それと合わせて、「十分に満足できる」状況と判断できる児童の姿が実現されることを目指して、指導・援助に努めていく。

1 / 7時の事例

**【社会的事象への関心・意欲・態度】**

学習活動における 具体の評価規準	「十分に満足できる」状況（A） を実現していると判断した児童 の具体的な状況例	「努力を要する」状況（C）と判断した児童 への指導の手だて
<p>&lt;ア - &gt; 青い目の人形に対する子どもたちの気持ちの変化や当時の人々の暮らしに関心をもち、意欲的に調べようとしている。</p>	<p>学習ノートや発言内容・つぶやきなどから、青い目の人形に対する当時の子どもたちの気持ちの変化に対する驚きや、その変化がどのようにして起こったのか問題意識をもち、当時の社会状況を調べ、問題解決につなげようとしている。</p>	<p>青い目の人形に対する子どもたちの気持ちの変化について関心の低い児童については、その変化を絵などで提示し、人物の表情や資料中の具体物に着目させることで、具体的にイメージをもたせて、もう一度問題意識をもてるよう個別に支援する。</p>

**【社会的な思考・判断】**

学習活動における 具体の評価規準	「十分に満足できる」状況（A） を実現していると判断した児童 の具体的な状況例	「努力を要する」状況（C）と判断した児童 への指導の手だて
<p>&lt;イ - &gt; 子どもたちの青い目の人形に対する気変化から問題意識をもって課題を設定し、見通しをもって調べ、自分なりに追究している。</p>	<p>学習ノートや発言内容の分析から、資料から日本政府も教育も戦争に勝利することに向かっていった世の中であると言いう事実を読み取って、自分なりに当時の人々の思いを考えている。</p>	<p>16年間をとらえさせるために、年表を提示し、戦争が始まった事実を時間の流れの中でつかませる。 戦争に勝利することに向かっていて日本の様子をとらえることのできない児童に対しては、資料集にある当時の教科書と現在の教科書を比較するように助言し、自分の考えをもてるようにする。 資料をもとに自分の考えを組み立てられない児童については、資料のどの事実から分ることなのかを問い返し、根拠を明確にできるようにする。</p>

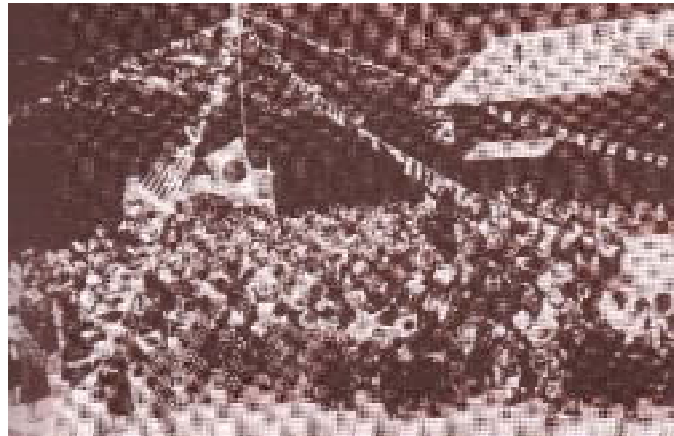


6 参考資料

資料1 青い目の人形  
パッテローちゃん



資料2 エルベラー嬢 歓迎会  
(郡上郡大和町の小学校の様子)



資料3 叩き壊せ 青い目の人形



「人形をどうするとよいか。」  
という質問に対する子どもの答え

焼いてしまえ	133人
こわす	89人
送り返す	44人
海へ捨てる	33人
目のつくところ において毎日いじめる	31人

補助資料 子どもたちの気持ちの変化



アメリカから  
青い目の人形が贈られた頃      戦争をしていた頃

資料4 文部省の態度 (当時の新聞記事をやさしくしたもの)

青い目の人形を人目につくように飾ってあるところがあるならば、すぐに引っ込めてこわすなり、焼くなり海へ捨てるなりすることは賛成である 常識から考えて、米英打倒のこの戦争が始まったと同時に、そんなものは 引っ込めてしまうのが当然だろう。

資料5 あるおじいさんの話

あの頃は戦争に反対するようなことを言ったり、戦争に負けるかもしれないというようなことを言ったりすると、周りから仲間はずれにされた。食料を分けてもらえなかったり、特高に逮捕されたり「おまえは非国民だ。」と周りからののしられ、冷たい目で見られた。アメリカやイギリスのことを好きだと言ったり、その国の音楽を聞いたりすることもできなかったよ。

資料6 当時の教科書（社会科資料集を利用）

資料7 人形を守った水谷先生



資料8 和知小学校の子どもと青い目の人形

